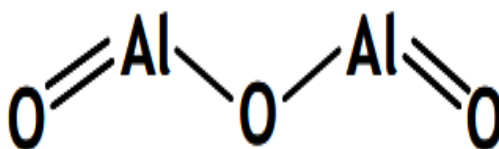
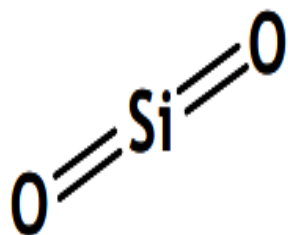
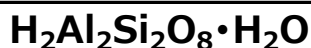


カオリン1050kgフレコン (塊)

CAS番号 : 1332-58-7



インド産

規格値	湿潤度 4.62% 粒径325# 1.06% 二酸化ケイ素 46.71% 酸化アルミニウム 37.25% 酸化鉄 0.27% 酸化チタン 0.89% 強熱減量 13.62%
性状・特性	カオリンは、天然に産する含水ケイ酸アルミニウムである。長石、陶土とともに陶業の必須原料である。カオリナイト、ハロイサイトなどのカオリン鉱物を主成分とし長石、雲母の風化したものといわれる。Al ₂ O ₃ ・2SiO ₂ ・2H ₂ Oに相当し、白色ないし類白色の粉末である。採掘した原土は、20～25%の水分を含むが粉碎して乾燥すると水分が1～2%になる。これをそのまま粉末としたものは、ゴムの充填剤または製紙用として用いられる。局方にカオリンの規定がある。厳密にはカオリンは2種類あって、残留カオリンと沈積カオリンで前者は岩石が分解され、カオリン化したその位置にあり、後者はその位置から運ばれて沈積したもので、コロイド的性質が前者よりも著しく高い。
用途	製紙、耐火煉瓦、セメント、農薬、陶磁器、ゴム（充填剤）、塗料、医薬品、化粧品
GHS基準危険性	

荷姿写真

■フレコン (1t)
1パレット1フレコン

